



西銘内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)の北方領土視察について

10月18日、西銘 恒三郎 内閣府特命担当大臣が根室地域を訪問しましたので、その概要をお知らせします。

1 北方領土の視察

- ・ 納沙布岬から北方領土を視察しました。
- ・ 当日は晴天で、北方領土の島影を見ることが出来ました。
- ・ その後、四島の架け橋や北方館、根室市栽培漁業研究センター等の視察を行いました。



北方領土視察

2 元島民との意見交換

- ・ 大臣は北方四島交流センターにおいて、元島民の方々と意見交換を行いました。
- ・ 大臣は「交流等事業の再開に向け、できる限り後押しをしていきたい」と述べたほか、「若い世代への啓発として、高校入試問題などに方領土問題を取り入れることについて関係省庁に話していきたい」と述べられました。
- ・ また、領土問題について「絶対に諦めることなく、粘り強く世代を超えてでも運動を忘れないようにしなければならない」と強い思いを示されました。



元島民等との意見交換

3 関係団体等との要望・懇談

- ・ 大臣は北海道や根室管内1市4町の首長、関係団体の方々からの要望書を受け取り、それぞれの要望に耳を傾けておられました。
- ・ 大臣は「皆様からいただいた率直な意見を関係省庁に伝え、また私も全力で頑張っていく」と述べられました。



関係団体等との要望・懇談会